

露地・雨除けサクランボ特報 No.7

JA 中野市営農センター
JA 中野市サクランボ部会

今後の管理については、園内を再度見回り樹冠の明るさを確保、夏季剪定や誘引を実施し、次年度へ向けての花芽と樹体の充実を図りましょう。

*薬剤散布

共通注意事項

- ① 隣接園（特に今後収穫期を迎える作物）に飛散しないよう十分注意してください。
- ② 散布後は、タンク内や散布器具の洗浄を十分に行ない、薬液が残らないよう注意する。

散布時期：9月上旬

散布日	9月	日	散布量	ℓ
-----	----	---	-----	---

(水100ℓ当り)

〔	ICボルドー66D	2.5kg	
	劇ダイアジノン水和剤34	100g	(14日前、2回)

- ① ICボルドー66Dに代えて、4-4式ボルドー液でもよい。(展着剤加用)
- ② ボルドー液は桃・プラムに薬害が発生するので、隣接園及び他作物へは飛散しないようにする。
- ③ ダイアジノン水和剤34は劇物ですので、ご購入の際は印鑑をご持参ください。

*対象病害虫：褐色せん孔病、ハマキムシ類、アメリカシロヒトリ、ウメシロカイガラムシ

*散布量：10a当り 600ℓ以上

散布時期：9月下旬

散布量	9月	日	散布量	ℓ
-----	----	---	-----	---

(水100ℓ当り)

〔	ICボルドー66D	2.5kg	
	スミチオン水和剤40	125g	(14日前、2回)

*対象病害虫：褐色せん孔病、ケムシ類、コスカシバ

*散布量：10a当り 600ℓ以上

○スミチオン水和剤40に代えてスミチオン乳剤の1000倍(14日前、2回)でもよい。

○コスカシバが発生する場合は、落葉後に劇ラビキラー乳剤200倍(落葉後～発芽前、1回)を樹幹部及び主枝に十分散布する。

管理作業

- 1) 園内の除草：特に根元の地際部はきれいに行い、害虫の巣にならないよう注意する。
- 2) 台風対策—主幹の支柱立て・雨除けハウス被覆ビニールの除去、強風及び排水対策は万全にする。
- 3) 側枝が開きやすい時期のため、誘引を実施し側枝形成を図る。